



2025年8月期 第3四半期 決算説明資料



株式会社 I N G S
(証券コード：245A)

2025年7月

2025/8期 3Q累計業績

- 既存店はラーメン事業106.6%、レストラン事業105.9%と好調に推移し、売上高は5,697百万円(昨対比+988百万円)で着地
- 営業利益は新店OPENまでの先行費用45百万円(昨対比+26百万円)がありながらも、375百万円(昨対比+42百万円)で着地

2025/8期 3Q Topics

- 3Q(3-5月)の新規出店につき、直営店ではラーメン事業1店舗、レストラン事業1店舗となり、3Q累計で計10店舗、加盟店(※)は計7店舗となった
なお、「らぁ麺 はやし田」新宿本店は3月にリニューアルし、営業再開
- 臨時株主総会を開催、資本金の額の減少の件が原案どおり承認可決

※ラーメン事業におけるプロデュース店舗及び、レストラン事業におけるライセンス店舗を指しております。

Section1. 2025/8期 第3四半期 決算報告

2025/8期 第3四半期累計 業績サマリー(損益計算書)

3

- 売上高では、既存店が両事業ともに前年を上回る実績となり好調であったこと、売上高に占める直営店の割合が増えたこと等も背景に売上高総利益率は昨対比+0.8%で着地
- 営業利益では、25/8期は新店OPENまでの先行費用45百万円(昨対比+26百万円)がありながらも、昨対比+42百万円で着地
- 経常利益では、1Q上場に伴う一過性の費用(営業外費用)として上場関連費用及び株式交付費計17百万円を計上
- 四半期純利益では、24/8期は特別損失は発生せず、固定資産売却益等で特別利益16百万円が計上された一方、25/8期は「らぁ麺 はやし田」新宿本店のリニューアルに係る固定資産除却損△5百万円、「焼売のジョー」立川店の火災発生に係る火災損失△11百万円、火災損失に対する受取保険金+20百万円が発生したことから、昨対比+7百万円で着地

(百万円)	2024/8期 3Q累計	2025/8期 3Q累計	前年増減
売上高	4,709	5,697	+988
売上総利益	3,107	3,807	+700
営業利益	333	375	+42
経常利益	316	339	+23
四半期純利益	215	223	+7
売上高総利益率	66.0%	66.8%	+0.8%
営業利益率	7.1%	6.6%	△0.5%

- 新規出店店舗の上乗せ、両事業における既存店の成長を踏まえ、25/8期3Q累計の前年比での売上高成長率は21.0%の水準となった

売上高成長率

21.0%

新規出店数

直営店

10店舗

プロデュース・ライセンス店

7店舗

既存店売上高
(前年同期比)

ラーメン事業

106.6%

レストラン事業

105.9%

2025/8期 第3四半期累計 業績サマリー(セグメント損益)

5

(百万円)	24/8期 3Q累計	25/8期 3Q累計	前年増減
売上高(A)	4,709	5,697	+988
ラーメン事業	2,409	2,997	+588
レストラン事業	2,299	2,700	+401
営業利益	333	375	+42
ラーメン事業	249	294	+45
レストラン事業	84	80	△4
営業利益率	7.1%	6.6%	△0.5%
営業利益+のれん等償却費(B)	414	458	+44
ラーメン事業	249	296	+47
レストラン事業	165	162	△3
(B)÷(A)	8.8%	8.0%	△0.8%
ラーメン事業	10.3%	9.8%	△0.5%
レストラン事業	7.2%	6.0%	△1.2%

2025/8期 第3四半期 業績サマリー(貸借対照表)

6

- 公募増資資金を活用し、新規出店に係る設備投資(有形・投資その他の資産)が増加
- のれん等の無形固定資産は54百万円減少
- 公募増資等により純資産は1,908百万円、自己資本比率は42%に

(百万円)	24/8期	25/8期3Q	増減
流動資産	1,306	1,988	+681
現金及び預金	1,005	1,582	+577
売掛金	145	168	+22
その他	155	238	+82
固定資産	2,140	2,547	+407
有形固定資産	1,140	1,458	+318
無形固定資産	452	398	△54
投資その他の資産	548	690	+142
総資産合計	3,451	4,537	+1,086

(百万円)	24/8期	25/8期3Q	増減
流動負債	1,251	1,268	+17
買掛金	222	264	+41
1年内社債・長期借入金	522	486	△35
その他	506	517	+11
固定負債	1,429	1,359	△69
社債・長期借入金	1,197	1,124	△73
その他	231	234	+3
純資産	770	1,908	+1,138
負債純資産合計	3,451	4,537	+1,086

Section2. 2025/8期 第3四半期 Topics

- ラーメン事業の直営店「らぁ麺 はやし田」新宿本店が2025年3月にリニューアルOPEN
- 直営店の新規出店では、第三四半期(3-5月)で1店舗「らぁ麺 はやし田」アトレ新浦安店を2025年4月にOPEN

2025年3月

らぁ麺 はやし田 新宿本店
リニューアルOPEN

- ✓ 改装に伴い、店内の席数が16席から19席に増加
- ✓ インバウンド客も訪れる店舗であり、和のテイストを導入
- ✓ 他店舗で好評を博した鶏白湯らぁ麺、担々麺等、新たなレギュラーメニューを追加



2025年4月

らぁ麺 はやし田 アトレ新浦安店
新規OPEN

- ✓ おおたかの森店に続き、商業施設内での新規出店
- ✓ カウンター20席のみならず、テーブル席も24席配置し、幅広い客層の集客を図る



- 2025年4月からはレストラン事業における深夜営業店舗で深夜料金の導入を開始
- 直営店の新規出店では、第三四半期(3-5月)で1店舗「CONA」町田店をライセンス店から直営店に切り替える形で、2025年5月に新規OPEN

2025年4月

2025年5月

深夜営業店舗で
深夜料金の導入を開始

CONA 町田店
新規OPEN

項目	概要
直営店 対象店舗	深夜営業を行っている下記29店舗(※) ✓ CONA 17店舗 ✓ 焼売のジョー 10店舗 ✓ その他ブランド 2店舗
適用 内容	22時以降来店のお客様から 深夜料金としてお会計の10%を追加的に 受領する形に変更
導入開始日	2025年4月10日～



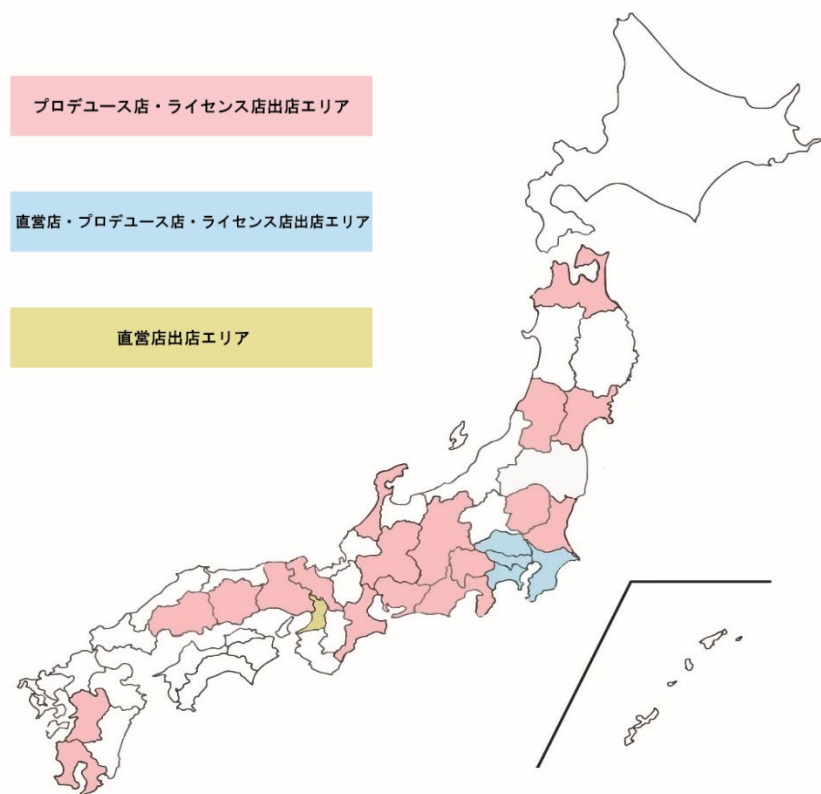
※2025年5月31日時点

Topic①-3：加盟店の新規出店(プロデュース・ライセンス店)

10

- ラーメン事業のプロデュース店は6店舗、レストラン事業のライセンス店は1店舗がOPEN、第3四半期累計で**計7店舗がOPEN**
- 出店エリアにつき、一都三県、地方それぞれで展開

直営店、プロデュース・ライセンス店 出店済エリア(2025年5月末時点)



(ご参考)エリア毎の出店戦略イメージ

	一都三県 (※1)	一都三県 (※1)	一都三県以外 (※2)	一都三県以外 (※2)
	都市型	郊外・ロード サイド型	都市型	郊外・ロード サイド型
ラーメン事業 直営店	✓	✓	—	—
レストラン事業 直営店	✓	—	—	—
ラーメン事業 プロデュース店	✓	✓	✓	✓
レストラン事業 ライセンス店	✓	—	✓	—

※1 直営店：一都三県の主に乗降客数10万人以上のエリア
プロデュース店、ライセンス店：一都三県の主に乗降客数3万人以上のエリア
での出店を想定

※2 直営店はあくまで一都三県中心の出店ではあるものの、一部、大阪府等の3大都市圏の出店も想定

※一都三県は、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県を示しております。

- 臨時株主総会にて、下記資本金の額の減少の件が原案どおり承認可決
- 2025年5月30日を以って資本金が1億円以下となり、(通期業績予想では適用される前提としていたところ)本件踏まえ、25/8期は外形標準課税の適用外に
- なお、資本金の額の減少に伴う純資産の内訳増減は下記の通り

議 案 資本金の額の減少の件

1. 資本金の額の減少の目的

現在の事業規模に応じた適切な税制の適用を通じて財務の健全性を維持し、資本政策の柔軟性及び機動性を確保することを目的として、会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金の額の減少を行い、その他資本剰余金へ振り替えるものです。なお、これによる発行済株式総数や純資産額の変更は生じません。

2. 資本金の額の減少の内容

(1) 減少する資本金の額

資本金の額467,355,000円のうち、457,355,000円を減少し、10,000,000円とします。

(2) 資本金の額の減少の方法

払戻を行わない無償減資とし、発行済株式総数の変更は行わず、減少する資本金の額の全額をその他資本剰余金に振り替えることといたします。

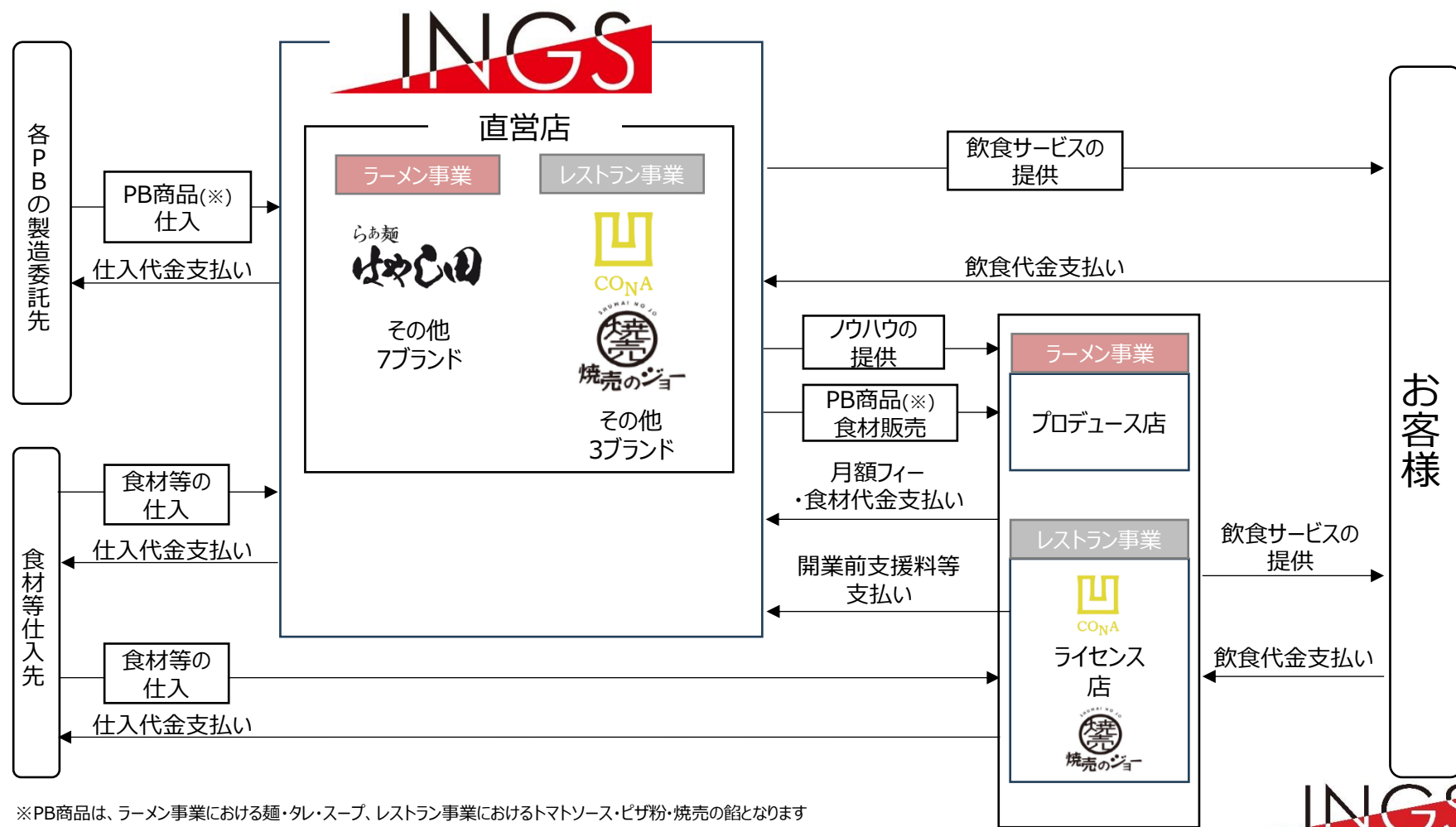
(3) 資本金の額の減少の効力発生日

2025年5月30日(予定)

(百万円)	25/8期 2Q	25/8期 3Q	増減
資本金	467	10	△457
資本準備金	457	457	0
その他資本剰余金	0	457	+457

参考資料①. 会社概要

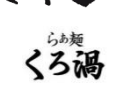
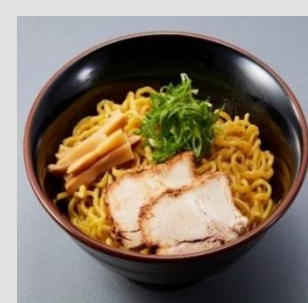
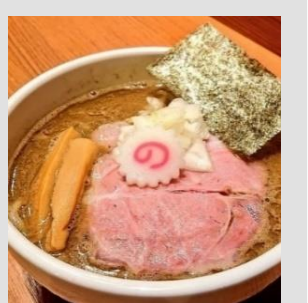
- ① ラーメン事業－直営店部門、プロデュース部門(PB商品等の食材販売や店舗運営のノウハウ提供等)を展開
- ② レストラン事業－直営店部門、ライセンス部門(PB商品等の食材販売や「CONA」及び「焼売のジョー」のライセンス貸与)を展開



事業内容-ラーメン事業（直営店部門）

14

- ラーメン事業 直営店部門は、「らぁ麺 はやし田」が主力ブランドであり25店舗を展開
- 2023年3月に1号店をOPENした「日本油党」も足元出店を増やしている

ジャンル	醤油	油そば	塩	煮干し	家系
ブランド	   				
概要	✓ はやし田は、ラーメン事業の主軸ブランド ✓ 鴨、大山鶏の丸鶏を使用した醤油ベースのらぁ麺を提供	✓ 油そば専門店 ✓ ベーシックな油そばから、釜玉油そば、たらこバター釜玉 油そば等を提供	✓ 金目鯛のアラを使用した鯛スープ ✓ のど越しを重視した全粒粉入りの香り豊かな細麺を使用	✓ 煮干スープと、豚骨、鶏ガラ等の数種類の動物系食材を併せたダブルスープをベースとしたラーメン	✓ 豚や鶏の骨を大量に使用し、肉感や骨感も残し、濃厚なスープを炊き出した家系ラーメン
商品写真					

- ラーメン事業 プロデュース部門では、ラーメン店の開業に関する支援、当社のPB(プライベートブランド)商品を販売。屋号は当社のブランド名でなく、**オーナー様独自の屋号にて展開**
- 開業時に負担する加盟金や研修費をゼロとしていること、また、居抜きでの出店も可能であることから、オーナー様は**投資額を抑えた出店が可能**

プロデュース部門の特徴

項目	概要
屋号	オーナー様のオリジナルブランドとすることが可能
指定食材	メインの食材 (麺、タレ、スープのみ) (※)
加盟金	0円
研修費	0円
月額フィー	月額5万円

プロデュース部門の店舗出店事例



●CONAの特徴

- ① 生地から手作りの窯焼きPIZZA
30種以上がALL500円
- ② サイドメニューも500円～
- ③ WINE BOTTLEが1本1,900円～

●焼売のジョーの特徴

- ① ありそうでなかった焼売酒場
- ② 焼売1個99円
- ③ 中華料理から居酒屋定番おつまみ、
SNS映えするメニューも提供

いずれのブランドも客単価2,500円前後となっており、リーズナブルな業態
⇒直営店のみならず、ライセンス店を通じ、地方含めた全国展開が可能なモデル



- 当社株式への投資の魅力を高め、より多くの株主様に中長期で当社株式を保有いただくこと、また、当社事業、運営店舗の認知や、理解の拡大を図ることを目的として株主優待を新設
- 優待の内容としては、店舗で利用できる食事券に加え、店舗へのご来店が難しい株主様のことも勘案し、ECサイトでの利用も選択肢としてご用意する予定

保有株数	優待内容
100株～299株	2,000円相当(1,000円相当×2枚)の食事券(電子チケット)(※) (年2回、年間4,000円相当)
300株～499株	6,000円相当(1,000円相当×6枚)の食事券(電子チケット)(※) (年2回、年間12,000円相当)
500株以上	10,000円相当(1,000円相当×10枚)の食事券(電子チケット)(※) (年2回、年間20,000円相当)

電子チケット 利用可能範囲

- ① ラーメン事業 直営店・・・1枚につき、券売機及びメニュー表からお好きな一品が無料
- ② レストラン事業 直営店及びライセンス店(一部店舗除く)・・・上記金額を割引
- ③ ECサイト(当社らぁ麺の冷凍商品)・・・上記金額を割引
(それぞれにつき、ご利用代金が電子チケットの金額を下回った場合には、差額の返金はありません。)

対象となる株主様

継続して半年(6ヶ月)以上、当社株式を100株以上保有する株主様(※)を対象

※100株以上を保有し、毎年2月末日及び8月末日の当社株主名簿に、同一株主番号で2回以上連続して記載または記録されている株主様

株主優待制度の開始時期及び贈呈の時期

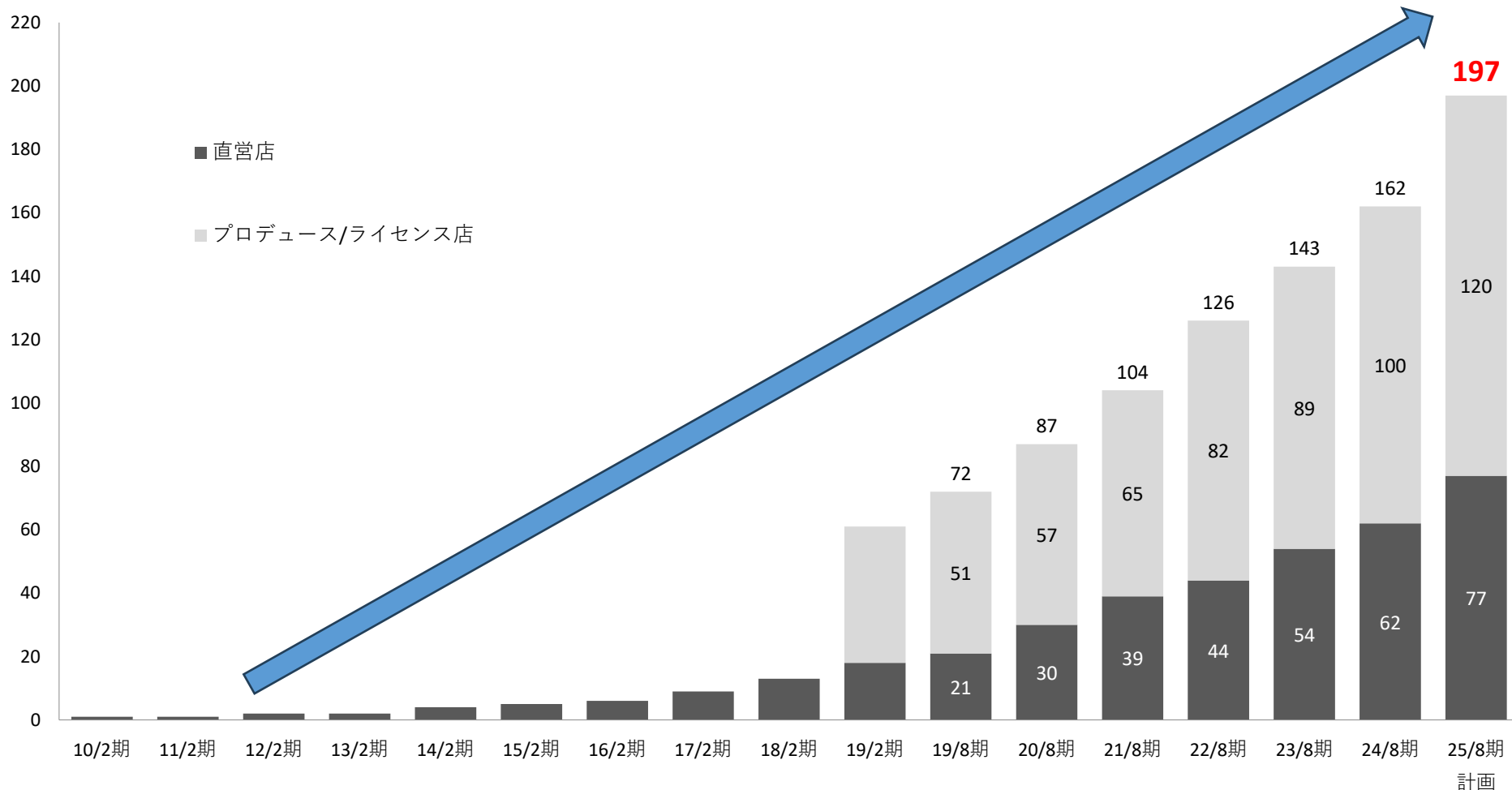
初回は2025年2月末及び2025年8月末時点の当社株主名簿に、同一株主番号で連続2回記載され、当社株式を100株以上保有されている株主様を対象として株主優待制度を開始。対象となる株主様には2025年11月にご案内をお送りする予定(株主総会招集通知に同封を予定)

参考資料②. 2025/8期 業績見通し(変更なし)

店舗数推移及び2025/8期 新規出店計画

19

- コロナ禍においても新規出店を継続、2024年8月末時点の合計店舗数は162店舗
- 2025/8期は直営店でラーメン事業7店舗、レストラン事業8店舗の計15店舗出店、プロデュース・ライセンス店では純増20店舗を計画、2025年8月末で計197店舗を想定



2025/8期 通期業績予想(損益計算書)

20

- 前述の新規出店数の想定を踏まえ、売上高は23%成長を想定
- 既存店においては、2事業ともに前年比100%程度を想定
- 販管費においては、上場に伴う租税公課(外形標準課税)の上乗せを見込む

(百万円)	2024/8期	2025/8期	前年増減	前年比
売上高	6,418	7,896	+1,477	+23.0%
ラーメン事業	3,290	4,027	+736	+22.4%
レストラン事業	3,128	3,868	+740	+23.7%
売上総利益	4,239	5,164	+924	+21.8%
営業利益	450	506	+55	+12.4%
経常利益	425	472	+46	+11.0%
当期純利益	285	301	+15	+5.4%

- 本資料に含まれる当社以外の企業等に関する情報及び第三者の作成に係る情報は、公開情報等から引用したものであり、そのデータ・指標等の正確性・適切性等について、当社は独自の検証は行っておらず、またこれを保証するものではありません
- 本資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます
- 今後、新しい情報・出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません
- 本資料は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません